

2014. 4【vol.46】

水レター「びわ湖・よど川」

独立行政法人水資源機構 関西支社 発行

水資源機構全体の取り組みや関西支社管内における情報のほか、琵琶湖・淀川水系の水源地域情報を、水レター「びわ湖・よど川」により、関係機関の皆様にお知らせします。

index

- | | |
|---|----|
| 1. 関西支社長の退任・新任のご挨拶 | 1p |
| 2. 関西支社管内の気象と水源状況 | 2p |
| 3. 独立行政法人改革について（本社、支社局の組織再編について） | 3p |
| 4. 関西支社中津川管理室からのお知らせ | 4p |
| 5. まいばら入江干拓マラソン開催
～ 琵琶湖開発総合管理所湖北管理所からのレポート ～ | 5p |
| 6. 水に関する一〇メモ ⑧
～ 穴太衆積み（あのうしゅうづみ）－命が宿る石の声－ ～ | 6p |
| 7. 水源地マラソン紀行（その21）
～ 淀川国際ハーフマラソン ～ | 8p |
| 8. 関西支社の人事異動情報 | 9p |
- 編集後記



水がささえる豊かな社会



独立行政法人 水資源機構

1. 関西支社長の退任・新任のご挨拶

○ 藤田関西支社長の退任のご挨拶



関係府県・関係利水者の皆様におかれましては、益々のご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素は、水資源機構の事業にご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私こと3月31日付けをもちまして関西支社長を退任し、定年退職いたしました。

昭和54年に水資源開発公団に入社してから、長きにわたり勤めさせていただくことができましたのも、ひとえに関係各位のご厚誼とご指導の賜物と只々感謝の気持ちで一杯でございます。

また、関西支社長に在任中は、台風18号の出水への対応や丹生ダム・川上ダム事業の検証に係る検討など喫緊の課題もありましたが、皆様のご指導ご支援により大過なく職務を全うすることができました。ここに心より御礼申し上げます。

最後となりましたが、皆様のご健康と益々のご発展をお祈りいたします。

平成26年3月31日

関西支社長 藤田 乾一

○ 自関関西支社長の新任のご挨拶



私こと、このたび4月1日付けをもちまして関西支社長を拝命いたしました。

関係利水者ならびに関係機関の皆様には、日頃より独立行政法人水資源機構の業務にご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

淀川水系での勤務は約25年ぶりとなりますが、歴史ある淀川の水文化を再認識すると共に、他水系で培った経験を日常の業務運営に活かしていきたいと考えております。もとより微力ではありますが、引き続き、琵琶湖開発施設、高山ダム、日吉ダム等の11施設の管理・運用と川上ダム・丹生ダムの2建設事業の的確な事業執行を通して、琵琶湖・淀川流域での用水の安定的な供給と治水対策に日々努めてまいります。

今後とも水資源機構に多方面からのご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。新任のご挨拶とさせていただきます。

平成26年4月1日

関西支社長 自関 茂治

2. 関西支社管内の気象と水源状況

3月の気象状況は、気象庁の発表によると、月を通して低気圧と高気圧が交互に通り、全国的に天気は数日周期で変わりました。

降水量については、日本付近を通過する低気圧が月の後半を中心にたびたび発達したため、北日本から西日本にかけての月の降水量が多い状況となりました。

近畿地方の降水量については、月降水量の平年比でみると、日本海側では138%、太平洋側では136%と平年を上回る状況となりました。

関西支社管内の水源における月間の降水量は平年を上回る結果となっています。

現在のところ、各水源とも渇水の心配はありません。

～ 水資源機構(関西支社管内)の水源状況 ～

平成26年4月25日 9:00現在

施設名	貯水位(標高. m)	貯水量(万m ³)	貯水率(%) ^{※2}	降水量(mm) ^{※3}	
				(観測値)	(平年値)
高山ダム	129.89	3,698	75.2	142	102
青蓮寺ダム	276.17	1,836	96.1	107	102
室生ダム	295.08	1,289	96.9	140	103
布目ダム	282.77	1,167	91.9	124	101
比奈知ダム	298.72	1,367	89.4	104	94
一庫ダム	145.92	2,326	86.8	170	97
日吉ダム	189.17	3,204	89.0	135	29
琵琶湖	B.S.L. 7cm	—	—	170	116
7ダム 合計	—	14,887	84.5%	—	—

※1 琵琶湖水位は、4月25日 6:00の水位を表示しています。

※2 貯水率は、10月16日より非洪水期の利水容量で計算しております。

※3 降水量については、3月1日～3月31日までの累計値で、琵琶湖は流域平均降水、各ダムはダム地点降水量を表示しています。

水資源機構の関西支社管内における各ダムの貯水状況は、関西支社ホームページの水源情報に掲載しております。

水資源機構関西支社 HP ↓↓↓

<http://www.water.go.jp/kansai/kansai/html/suigen/suigen.html>

(関西支社 施設管理課)

3. 独立行政法人改革について（本社、支社局の組織再編について）

昨年12月24日の閣議において「独立行政法人改革等に関する基本的な方針」が決定されました。この閣議決定の中で、当機構について講ずべき措置として、次のことが示されました。

【水資源機構】

- 中期目標管理型の法人とする。
- 本法人の吉野川局について、その機能を維持しつつ、関西支社との組織統合の実現のため、利水者及び関係府県との調整を行う。
- 総合技術センターの水理実験施設については、現在実施している建設事業が終了した段階で、敷地の処分を行う。
- 用水路管理業務については、「維持管理業務等民間委託拡大計画」に基づき民間委託を拡大する。
また、その他の業務も含め、定年退職者の活用によりコストの削減を図る。
- 国の財政支出や財政融資を用いて多額の契約を行い、公共事業を実施していることから、事業の実施において、法人に対する信頼性が確保されるよう、法令遵守及び契約の適正性を確保するための体制の強化を図る。

この閣議決定に従い、当機構は関西支社と吉野川局との組織統合案の検討を進めてまいりました。

今後、当機構は、現支社局が担っている各管内の役割分担とその機能を維持しつつ、統合による組織のスリム化、コスト削減を目指した、吉野川局と関西支社の統合（案）を元に、利水者・関係府県の皆様に説明を行い、意見を伺った上で、平成27年4月に組織の統合を行うこととしております。

吉野川局と関西支社の統合案の概要は以下のとおりです。

- 関西支社の内部組織として吉野川本部（仮称）の設置
関西支社、吉野川局を統合して、関西・吉野川支社とし、淀川本部、吉野川本部を設置する。
- 現場事務所との体制確保
現場事務所との体制は引き続き、各本部が担う。
- 統合によるスリム化
統合より、組織のスリム化し ▲5組織（▲1局、▲2部、▲2課）を減らし、平成25年度 2支社局49名体制であった定員を平成27年度 約1割の削減目指す。

組織の統合に向け、皆様方からの当機構に対する期待に一層的確に応えられるよう、引き続き効率的な業務運営に努めて参りますので、今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

（利水者サービス課）

4. 関西支社中津川管理室からのお知らせ

関西支社中津川管理室から、4月2日8時46分頃にチリ北部沿岸で発生したマグニチュード8.2の地震対応についてお知らせをします。

今回の地震では、日本にも津波の影響が懸念されるとの報道から情報を得ました。これを受けて水資源機構においても本社をはじめ津波に関係する事業所で情報収集を実施しました。

当機構の事業が津波とは無関係と思われるかもしれませんが、利根川、長良川、旧吉野川並びに今切川の河口部には当機構が管理する「河口堰」が設置されており、津波に対する対応が必要となっています。

関西支社管内では、河口堰ではありませんが、正蓮寺川利水事業によって設置された高見機場があり、大阪市に津波警報が発令された場合には、大阪府西大阪治水事務所と連携し、大阪市此花区周辺の※内水排除を実施します。



今回の地震では、大阪市に津波の影響はなく防災態勢発令には至りませんでした。

中津川管理室では、引き続き関係機関と連携を図りながら施設の確実な維持管理を行って参ります。

※ 内水排除

中津川管理室で実施する内水排除は、伊勢湾台風級の超大型台風が大阪湾を満潮時に縦断した時を想定したもので、高潮時等には、正蓮寺川・六軒家川の防潮水門を閉鎖して、高見機場により市街地の内水を淀川本川に排除し、市街地を浸水から守ります。

大阪府で実施している高潮対策事業のうち、正蓮寺川水門と六軒家川水門で分担する内水排除区域は右図（斜線部分）のとおりです。



(中津川管理室)

5. まいばら入江干拓マラソン開催

～ 琵琶湖開発総合管理所湖北管理所からのレポート ～

平成 26 年 4 月 13 日（日）満開の桜の中、盛況に「まいばら入江干拓マラソン」が開催されました。この大会は今回で 2 回目となります。大会の参加者は地元だけではなく県外の方も大勢参加しており、970 人と大変な盛り上がりを見せました。

水資源機構からも、7 名の精鋭が 5km コースと 12km コースに参加しました。

大会の当日は風も少なく、天気も走るにはちょうどいい寒さ。

この大会は、滋賀県米原市の内湖であった場所を農業用地として使用している入江干拓の中を走ることで、干拓や近接している承水溝（干拓地に水を提供）の機能を体感もできます。会場ではパネルが設置され、それらを勉強することができました。

水機構職員は干拓地付近の水田を守るために設置された大きな排水機場の役割について積極的に広報活動を行いました。地元に住まわれている方も、米原市で活躍するこれら施設について詳しく知らない方も多く、熱心に話を聞いていただきました。

大会では、地元中学生のボランティアがたくさん参加され、受付・給水サービス・ゴール後のドリンクサービスなど大活躍でした。また、ゴールした後は自分でタイムを完走賞の紙に記入するなどユニークかつ手作り感あふれた人情味あふれる大会でした。

参加選手には、手作り焼きそばが振る舞われ、会場には地元の特産品などの販売もされ、とっても雰囲気の良い大会でした。

なお、水機構の琵琶湖開発総合管理所 湖北管理所長も来賓として出席し、5km を何とか無事に完走することができ、次回は 12km に挑戦したいと息巻いていました。



(琵琶湖開発総合管理所湖北管理所)

6. 水に関する一口メモ ⑧

今回は、比叡山東麓の坂本、穴太とその周辺に古代より居住してきた石工集団の石積み文化である「穴太衆積み」について報告します。

連続講座「近江のかたちを明日につなぐ」「穴太衆積み」より
近江学第4号「特集・石のある風景」より

「穴太衆積み（あのうしゅうづみ）一命が宿る石の声ー」

安土城の築城により一躍その名が知れ渡った「穴太衆」。中世より受け継がれてきた「穴太衆積み」と呼ばれる石積みの技術は、比叡山麓の大津市坂本を拠点に今なお生きています。穴太衆第14代目石匠である栗田純司氏に、穴太衆積みの歴史と特徴、地域のつながり、伝統の継承の可能性について語っていただいた。

・安土城築城により穴太衆は一躍世に

織田信長が比叡山の焼き討ちの際、石垣を崩せず堅固さを知ったといわれ、1576年の安土城築造時に坂本の石工が動員され、穴太衆の名が一躍世に知られ諸大名から引っ張りダコとなる。

・戦国一の築城普請者と言われていた藤堂高虎と穴太衆

江戸、駿府、名古屋、二条、大阪、伊賀上野、広島、高知、熊本、金沢、彦根、日光東照宮

・水を入りにくくし、かつ水を通す

雨水が入りにくいように甲冑積み、また水を通すための栗石の重要性

「水と喧嘩するな、水と仲良くしろ」

・「穴太衆積み」は、別名「野面積み（のづらづみ）」

ー自然と仲良くつき合う技術ー

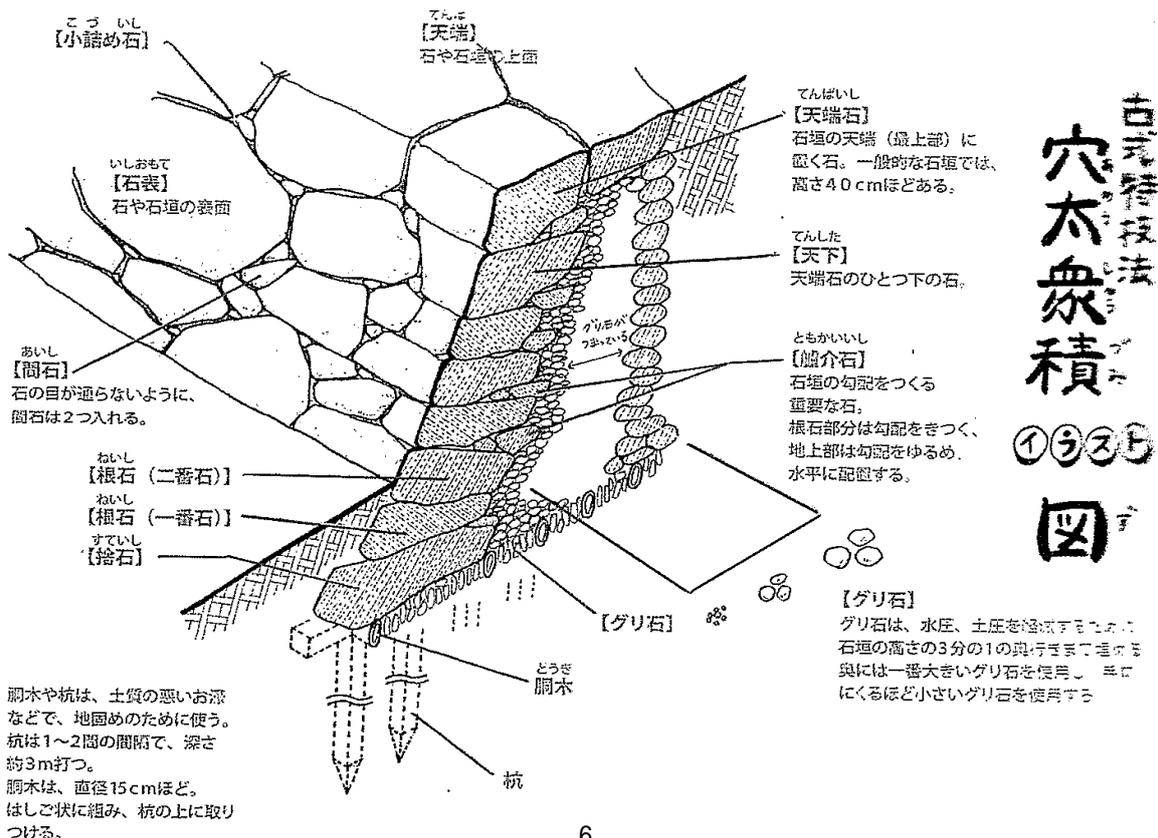
その土地から出た石が本来持っているありのままの自然の形をそのまま生かして積む方式

「小さな石がどれも生きていて、大きな石を生かしている」

・栗田家に代々伝わる家訓

「石の声を聴け」

* 琵琶湖開発総合管理所の湖南管理所周辺の石積みは、この「穴太衆積み」です。



穴太衆積みが広島城（鯉城・りじょう）にあると聞き訪れました。写真はおそらく穴太衆積みだと思いますが残念ながら私には断定できません。

穴太衆積みはどの石も横にして横長方向に使い、それが布を横に並べたように見えるので、「布積み」とも呼ぶそうだ。「布積み」のほかに穴太衆積みの特徴として、上の石をひさし状にして少しはみ出すように積み上げる「鎧積み（よろいづみ）」という技法がある。これは、雨水が石垣内部に入らないようにするためのものだが、同時に石に手や足をかけにくくするための仕掛けでもある。ほかにも、地震などでずり落ちないようにするために積み石を奥行き方向に長く寝かせる「ごほう積み」や、石垣の裏に「栗石」と呼ばれるこぶし大ほどの大量の石を詰めるなどといった工法も穴太衆積みの大きな特徴として挙げられる。これらの特徴を兼ね備えた穴太衆積みでは、水はけもよく、栗石が地震の時にクッションとなり石垣本体の崩壊を防いでくれるのだという。

栗田純司氏（穴太衆第14代目石匠）

「親父がよく言っていましたよ。四角い、きれいな石は人間と同じで弱く見えるが、

反対に形が整っていない石は仕上がると強いんだ」

「自然石はあるがままに積んでやれ。それが一番理想や」

命が宿る石の門前町坂本の景観と鯉城の石積み



（上席審議役 原 稔明）

7. 水源地マラソン紀行（その21）

～ 淀川国際ハーフマラソン ～

4月となりました。桜はあっという間に咲いてしまい、今は葉桜です。昨年は爆弾低気圧が来襲するなど荒れた天候もありましたが、今年は穏やかな日が続いています。

今回は、3月21日に行われた「淀川国際ハーフマラソン大会」の様をお伝えします。

この大会は今回で4回目を迎える新しい大会です。淀川左岸の守口市の河川公園が大会の会場であり、交通の便が良いことから、大会参加者が多い人気の大会であり、私は第2回の大会より出場しております。

昨年は申し込みが遅く、申し込み時点でハーフのエントリーが一杯となっていたため、10kmに出場しました。

中継点を折り返しゴールに向かってハアハア・ゼイゼイと走っていると、大会のサポーターである有森裕子さんの激励を受けて、思いもよらず自己ベストに近いタイムが出た思い出の大会です。（詳しくは vol. 34 に記載）

大会当日は、曇りで肌寒い天候で、前日に降った雨により、走路の状態が心配です。淀川堤防の芝生や舗装されていないところを走ると、シューズや足が濡れ、たちまち戦意喪失するので要注意です。

さて、いよいよスタートですが、大会参加者が非常に多いため、トイレに並ぶ列、荷物を預ける列ともに長蛇の列です。これに並んでしまうとスタートに間に合いそうにありません。トイレだけは何とか済ませ、荷物を預けるのはあきらめます。荷物を淀川河川敷に放置したまま不安なスタートです。人数が多いうえに走路が狭いせいか、スタート直後はなかなか思うように進みません。枚方市の折り返し、スタート地点に戻って来ると約14kmを過ぎています。ここまではまずまずのペースでしたが、ここから左膝が痛くなり失速します。歩くまでにはなりませんでしたが痛みを耐え、何とかゴールすることができました。ゴールタイムは一昨年より6分遅いタイムです。

記録が落ちているのは、青蓮寺駅伝以降、あまり走り込みができなかったせいかもしれません。ランニングを始めてから、走った距離を月ごとに記録しておりますが、今年は昨年に比べ、走行距離が少なくなっています。記録が落ちるのは加齢のせいではなく、走行距離不足であることに改めて気づきました。秋のフルマラソンに向けて走行距離を増やしていかなければなりません。



ハーフマラソンスタートゲート



ステージ前にて

(ダムを走る男)

8. 関西支社の人事異動情報

所 属 (役 職)	氏 名 転 入 元	氏 名 転 出 先
支社長	じ かんしげ はる 自 閑 茂 治	ふじた けんいち 藤 田 乾 一
	総合技術センター所長	定年退職
事業部審議役	はら やす まさ 原 康 雅	
	木津川ダム総合管理所	
計画課長	なか むら わたる 中 村 超	い とう まさ し 伊 藤 昌 資
	近畿地方整備局 紀の川ダム統合管理事務所大滝ダム管理支所	近畿地方整備局 淀川河川事務所
設計環境課	こ だか しげ はる 小 高 茂 治	やまもと じゅん 山 本 淳
	近畿地方整備局 河川部水害予報センター	近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所
関西支社付	きた まき まさ ゆき 北 牧 正 之	
	内閣府沖縄総合事務局 北部ダム事務所長	
設備課	とい やま あき ひこ 問 山 昭 彦	いく た まさ みち 生 田 正 道
	近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所	木津川ダム総合管理所
中津川管理室室長代理	ふじた とおる 藤 田 亨	やました たつ み 山 下 多 津 見
	琵琶湖開発総合管理所	両筑平野用水総合事業所
兼務 事業部参事役		きよ なが ゆう じ 清 永 勇 治
		定年退職
中津川管理室	こん どう たかし 近 藤 崇	つ だ もり まさ 津 田 守 正
	朝倉総合事業所	独立行政法人土木研究所
中津川管理室		とよ なが すなお 豊 永 直
		筑後川局 大山ダム管理室
上席審議役	ふじた けんいち 藤 田 乾 一	
	関西支社長	

編集後記

2月9日に娘の通う小学校で10歳になった子供達を祝うために「2分の1成人式」がありました。

「2分の1成人式」では、親から子供達に送る歌を歌うため、メールで娘から歌の題名を送ってもらい、ネットで調べて聞いていました。

何度か聞くと、どこかで聞いたような、しかも、2分の1成人式で歌うには少し重い歌詞だと思いましたが、最近の子供は、ませているから丁度良いのだろうと思っていました。

自宅へ帰る日の朝、娘が送ってきた歌の題名が書かれたメールを見ていると、そこには「10歳の君へを覚えてください。」と…。

しまった。(> <) 私が聞いていたのは「15の君へ」(アンジェラ・アキ)だった!! 重い荷物と気持ちを持って自宅に帰ると、案の定、娘が開口一番に「歌は覚えてくれた？」と…。

暫くは無視をしていましたが、あまりにしつこく言うため「任せとけ。しっかり覚えたよ。15の君へを…」と事実を話しました。

娘は、暫くぼかんとしていましたが、「バカじゃない。15歳って。20歳の2分の1は10歳なんて子供でもわかるのに。信じられない。バカ。最低。」と怒濤のごとく繰り返し言われました。

翌日は、一日中娘に監視されながら何度も「10歳の君へ」を聞かされたことはいうまでもありません。

「2分の1成人式」の当日、朝から娘に「15歳ではなく10歳だからね」と嫌みを言われ、重い気持ちで小学校へ出かけました。

式典中、この前まで、抱っこや負ぶっていたのに大きく育ったものだと(口の悪さも…)、小さい頃をしみじみ思い出していました。



子供達に送る歌は、練習の甲斐もあり、「10歳の君へ」をしっかりと間違いなく歌うことができましたが、娘には「クチパク」と言われ…

五代目 百式

東福寺(京都市)



水資源機構ツイッター

http://twitter.com/jwa_PR

水資源機構関西支社

<http://www.water.go.jp/kansai/kansai>

水レター「びわ湖・よど川」に対して、ご要望・ご意見等がございましたら、下記アドレスまでご連絡ください。(耳寄りな情報もお待ちしております。)

mailto: w-kansai@msg.biglobe.ne.jp